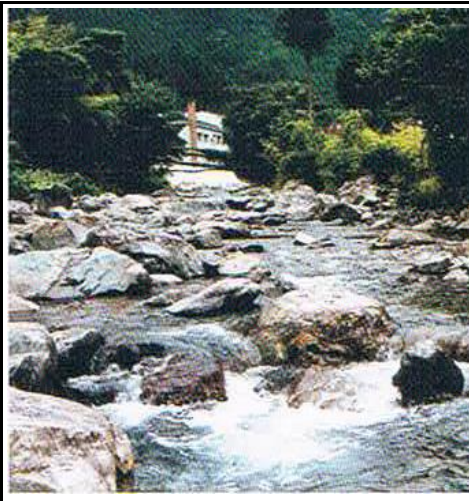


ひょうごの主な渓谷

神戸・兵庫の郷土史Web研究館 資料 dt07val.pdf



渓谷・後より来る人のために美しく

兵庫県の渓谷 地形の関係で人跡未踏の秘境と言ったところは少ないと言うより皆無である。大部分は四季にわたって野外活動・レクリエーション地。大小の滝がかかり、付近には原生林があり、ハイキングにはうってつけ。まだ学術的に貴重なものも数多く見られる。

渓谷、また沢歩きなど興味深いプログラムが組める。しかし、その利用法と言うか、楽しむ方法は、水はもちろん周辺を汚さないこと。よく飯盒炊さんなどを行っているが、よく言われる「来たときよりも美しく」このことを実行することが肝要だ。

“あとより来る人のために、泉（水）を美しく保とう”

神戸

地域	渓谷の名称	所在地	長さ	解説
神戸	伊川源流渓谷	神戸市西区伊川谷前開		白川より伊川源流をさかのぼる。コジイやウバメガシなどの多くの原始植生が見られる大山寺原生林に挟まれている。上流の岸壁には鎌倉時代後期の作といわれている不動明王が刻まれている。
	武庫川渓谷	神戸市北区道場町生野		六甲山系北東部の武庫川流域に、所々に露岩地「がある。河畔にJR福知山線の廃線跡が残りハイキングコースとなっている。春の桜、秋の紅葉は素晴らしい。

阪神

地域	渓谷の名称	所在地	長さ	解説
阪神	武庫川渓谷	西宮市塩瀬町宝塚市切畑	約4km	武庫川の清流の中に奇岩あり、青松ありの景観をもって知られる。溝滝、重次郎ヶ淵、高座岩などがある。
	仁川渓谷	西宮市仁川町	0.5km	廊下状の渓谷、岩のほりやハイキングに最適。
	屏風岩	猪名川町北田北田原	100m	北摂第一の名勝、形が屏風を立てた姿に似ている所からこの名がある。高さ30m、幅100m余に及んでいる。猪名川に作られた農用井堰とよく調和し一段と美観を整えている。
	羽束川渓谷	三田市小柿	1.5km	千刈水源池の上流に位置し、名石、奇岩の景勝に富み、夏は清流にすむ鮎釣り、冬はあまご釣り場としてにぎわう。
	大川瀬渓谷	三田市大川瀬～加東市東条町秋津	1km	東条川の上流に位置し、集落の北方には、風光明媚な渓谷が散在し、四季を通じて、さわやかな空気のもとにハイキング客でにぎわう

東播磨

地域	渓谷の名称	所在地	長さ	解説
東播磨	三谷渓谷	多可町加美町 三谷	約500 m	千ヶ峰登山三谷コースにあって、多可十景に選ばれた雄滝、雌滝を中心に至るところに淵あり、滝あり、岩をかみ樹間をぬって流れる清流のさまは、絶景である。
	竹谷山	多可町八千代 町	約1km	渓谷に石仏が群立する竹谷山は、古くから多可八景の一つとして名勝の地である。又県の観光百選に指定され、宿泊施設林泉荘があり、山菜料理、ボタン鍋等が多くの人に好まれている。

西播磨

地域	渓谷の名称	所在地	長さ	解説
西播磨	そうめん滝渓谷	姫路市砥堀		弥高山と増位山との間を流れる川滝で奇岩、岩石の間を清流が走る。一帯は西播丘陵県立自然公園で、新緑、紅葉も美しいが、特に夏のハイキングが良い。ファミリーキャンプ場もある。
	羅漢渓谷	相生市矢野町	約300 m	羅漢石仏があり、境内は大岩石が散在し、老樹が生い茂り、カエデも多く静かな仙郷である。
	福知渓谷	宍粟市一宮町 福知	約3km	清冽な流れが岩をかみ、しびきをあげて流れる。清流に沿って萌え出る若葉、秋の紅葉、町木に指定されている杉の美林など、その景観は訪れる人の心をうばう。
	音水（おんずい）渓谷	宍粟市波賀町 音水	約5km	春の新緑、秋の紅葉は県下随一といわれる。澄みきった谷川の流りに沿って林道が設けられ、谷の奥深くまで入れる。又、清流ではヤマメの自然釣りが楽しめる。
	赤西（あかざい）渓谷	宍粟市波賀町 原	約8km	音水渓谷と同様、新緑と紅葉の美しさは県下随一といわれる。奥深い渓谷で清らかな流れに沿って林道が奥深く入っている。又、ヤマメ釣りも楽しむことができる。
	板馬見（いたばみ）渓谷	宍粟市千種町 河呂	約2km	残雪、新緑、青葉、紅葉と四季折々の渓谷美とともに、山岳修行の行場がいたるところにあり、県下の秘境といえる。また、一帯は国定公園地域で、シャクナゲやドウダンツツジ群生地も見られる。

但馬

地域	渓谷の名称	所在地	長さ	解 説
但馬	三原渓谷	豊岡市竹野町	3km	あすなろの原生林は天然記念物に指定されており、檜の芽に似た葉の緑は濃く、美しい林相をなしている。
	阿瀬渓谷	豊岡市日高町羽尻	4km	源太夫の滝をはじめとして、多くの滝（阿瀬四十八滝）が随所にあり、清冽な水、澄んだ空気、そして新緑、紅葉はみごと。ハイキング、キャンプにも最適。道中には、町指定文化財の磨崖仏がある。
	神鍋渓谷	豊岡市日高町万劫	約1km	「一つ滝」「二つ滝」の2つの滝を有し、岩を縫って水が流れる景観が見事。渓谷周辺には、トチノキ、クルマの群生が見られ、野草も豊富。新緑から紅葉まで自然の美しさを満喫できる。特に夏場の滝つぼの周辺の清涼感は格別である。
	奥山渓谷	豊岡市出石町奥山	約2km	出石～和田山間のバイパス沿い。金山坑道路があり、村人の温かい心、床尾清流のせせらぎが心をなごませてくれる。家族づれのハイキングに最適。
	アセビ谷渓谷	香美町香住町余部	約1.5km	絶壁の岩肌を伝って流れる水が、白糸のように無数の滝を作っており、付近には穴と呼ばれる珍しい岩床もある。四季を通じて、見事な自然美を満喫できるところである。特に秋の紅葉はすばらしい。
	熊波渓谷	香美町村岡町熊波	2km	せせらぐ渓流、赤味を帯びた大小の趣のある石、シャクナゲに色どられ、岩松につつまれた岸壁がそそり立つ深山の渓谷で、ハイキングや渓流つりが楽しめる。
	瀬川（とろかわ）渓谷	香美町村岡町瀬川	3km	大きな転石がある瀬川稲荷、十三仏、双頭の滝、瀬川滝、あるいは大カツラなど見所が数多くある。特に春はザゼンソウ、シャクナゲが咲きみだれ、絶景である。
	射添（いそう）渓谷	香美町村岡町山田	6km	多くの滝が随所にあり、秋ともなれば全山紅葉し、その景観はみごとである。渓流釣りが楽しめる。
	久須部渓谷	香美町美方町久須部	約4km	山は急峻で谷深く、水はあくまで清らかで但馬木曾と呼ばれる秘境である。要の滝をはじめ三段の滝等滝めぐりができ、秋には全山紅葉しその景観は美事である。
	小又川渓谷	新温泉町温泉町海上	約2km	桂の滝、シワガラの滝、五滝など、大小の瀑布群があり、特に秋の紅葉はすばらしい。中でもシワガラのは高さ15m、岩壁に洞窟をなし神秘的である。植物化石は勿論、貴重な昆虫や、クモの化石が見られる地層もある。
	霧が滝渓谷	新温泉町温泉町岸田	約3km	落下する水流が霧状となって飛散し、滝つぼがないところからこの名がつけられた。高さ60mの霧滝を中心に難所の赤滝や幽すいな温帯性原生林が織り成す渓谷はまさに秘境。春のシャクナゲ、秋の紅葉は見事で汚れを知らぬ自然境である。
	日畑渓谷	養父市八鹿町日畑	2km	涼風が梢の間をぬい、清流に銀鱗おどるヤマメ、アマゴ、竿入れシーズン（3月～9月）には釣り人銀座となる。家族づれのハイキングも最適。
	天滝渓谷	養父市大屋町筏	約2km	県下第一の天滝（てんだき）を筆頭に、夫婦滝、鼓（つづみ）ヶ滝と登山道にそって、大小さまざまな滝が連なる。両岸は自然林におおわれ春の新緑、秋の紅葉と自然の美しさを満喫することができる。
	横行渓谷	養父市大屋町横行	7km	県下最高峰氷ノ山のふもとにあり、平家落人のロマンを秘めた大渓谷。
氷ノ山渓谷	養父市関宮町福定	2km	福定集落から1km入ったところから始まる。この渓谷は、うっそうと茂った自然林の中にあり、落差が65mの布滝と落差が85mで4段に分かれて落ちる不動滝などがあり、四季を通じて景観は見事。	

地域	渓谷の名称	所在地	長さ	解 説
但馬	黒川渓谷	朝来市生野町 黒川	7km	市川の源流であり、新寝覚床と称される名所の他、絶壁の大日峠、勢いよく落ちこむ魚ヶ滝など深山幽谷を思わせる溪流で、四季を通してその美しさを誇っている。
	法道谷渓谷	朝来市生野町	3km	生野渓谷の一支流。谷口から500m観音屋敷で谷は右の滝谷、中央の行者谷、左の木谷と三つにわかれ、行者谷には法道仙人が行をしたという浄土岩の大岩壁、その奥に行者穴がある。
	白口渓谷	朝来市生野町 白口	3km	乙女の滝をはじめ無数の滝と樹林の織りなす美しさは四季の変化とともにすばらしい。春のつつじ、秋の紅葉の時期は格別である。
	糸井渓谷	朝来市和田山 町竹ノ内	約2km	糸井渓谷は、糸井川の奥部にあり、床尾山を水源とする。清流はせせらぎとなって随所に滝がみられる。うっそうと茂る渓谷の木立は、四季の変化に富み神秘的な荘厳さをただよわせている。
	与布土（よふど）渓谷	朝来市山東町	2km	桜、紅葉と四季を通じてハイキングに最適。
	佐中渓谷	朝来市朝来町 佐中	10km	上流には、佐中五滝があり、春は新緑が映え、夏は涼しく、秋は紅葉が素晴らしい。

丹 波

地域	渓谷の名称	所在地	長さ	解 説
丹波	日ヶ奥渓谷	丹波市春日町 多利	0.8km	夏なお涼しい避暑地として知られる白龍の雄滝は、県立自然公園に指定されている日ヶ奥渓谷にあり、神池寺へのハイキングコースがあり水量もゆたかで、夏には、涼を求める人々でにぎわう。
	川代渓谷	丹波市山南町 篠山市丹南町	4km	加古川の上流、篠山川にかかる渓谷で兩岸は絶壁、奇岩に砕ける急流は奇勝絶佳の趣を呈している。春は桜（吉野桜500本）、夏はキャンプ、秋は紅葉と四季を通じて訪れる人々の目を楽しませてくれる。

淡 路

地域	渓谷の名称	所在地	長さ	解 説
淡路	楠本渓谷	淡路市東浦町 楠本	3km	小高い山々が連なり、渓谷の上流にはダムがあり、秋の紅葉は美しい。ハイキングにも最適である。
	成相渓谷	南あわじ市三 原町八木天野 馬廻	2km	緑豊かな山並みをぬって流れる成相川添いに広がる渓谷。奥地にはダムもあり春は桜、初夏は源氏ボタルの生息地として有名である。

【URL】 <http://kdskenkyu.saloon.jp/kdsdata.htm>
<http://kdskenkyu.saloon.jp/pdf/dt07val.pdf>